

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 桜木荘

作成日: 令和 3 年 4 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	管理者とベテランの職員の頑張り、家庭的なグループホームの実現を目指し取り組んでいるが、5年先、10年先を見越した人材の確保と育成に取り組んでいく。	職員の処遇改善に取り組み、研修体制、資格取得の奨励等、若手の職員の確保や育成の体制を少しずつ整え、これから先の事業所の発展に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、うち1回は消防署の協力を得て避難訓練を実施しているが、職員が1名になる夜間帯を想定した訓練に重きをおき、夜勤者が安心して勤務出来る体制を整えていく。	管理者が近くに住んでいて、すぐに駆けつけることができるが、夜間を想定した連絡体制や行動マニュアルの振り返りを定期的に行い、特に夜勤専門の職員の周知を図り、非常災害時に備えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。